

反TPP 各国との共闘

恐怖の契約 米韓FTA

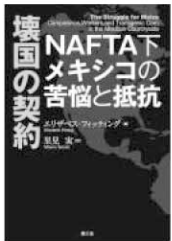
TPPで日本もこうなる



宋基昊(ソン キホ)著、金哲洙他訳 気鋭の弁護士が、「屈辱の協定」米韓FTAの危険な実態を、貿易、非関税障壁、投資、健康保険、土地問題、学校給食、農業、公共分野など様々な角度からわかりやすく解説。●840円

壊国の契約

NAFTA下 メキシコの苦悩と抵抗



E・フィッティング著、里見実訳 米国産輸入コーンの席捲、遺伝子組み換えコーンとの交雑、アメリカへの出稼ぎ、農村の疲弊など、北米自由貿易協定がもたらした災厄から自由貿易推進論者のまやかしを突く。●2730円

日本における近代農学の成立と伝統農法

老農 船津伝次平の研究

内田和義著 日本伝統農法を体系化、駒場農学校で若き農学徒へ伝授し、日本型近代農学の成立に大きな貢献をした明治の老農・船津伝次平。その行動と思想を通し、伝統農法を築き上げた無名の農民たちの功績を検証。●3360円

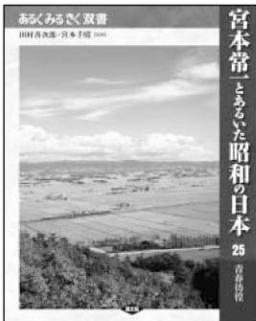
全25巻、完結まぢか

【最終回配本】20祭りとは能

9月刊行予定



旅心をさそうもの(宮本常一)、天龍川―まつりのふる里、お四国めぐり―遍路旅歩、早池峰山麓―山伏神楽の里、石塔入門記―野の石塔たち、小絵馬の絵、こんびら暮らし―金刀比羅宮奉納物調査記、めぐり祈る、他 ●2940円



青春彷徨―ふうらい坊渡世、人吉盆地、日本縦断徒歩旅行―宗谷岬から佐多岬まで、百姓志願にしひがし、琵琶忘れられた音の世界 宮本常一が撮った写真は語る 高知県梺原町 ●2940円

22 けもの風土記 周防猿まわしを復活させた村崎義正、猪から山村を守った獵師・田熊秋人、国境を越え獲物を追う阿仁マタギ、各地の熊儀式など。●2940円

23 漆・柿渋と木工 里林に培われてきた伝統工芸。阿波半田・越前大野の漆器、鳴子の漆かき、南会津の太鼓屋、各地の柿渋屋など。●2940円

24 祈りの旅 25 青春彷徨

伝説の紀行誌が甦る。むら・まぢの魅力を見出すふるさと紀行 全国を隈なく歩き、宮本と弟子達が昭和42〜63年に編集した「あるく・みる・きく」を地方別テーマ別に写真多載し再編成。監修 田村善次郎・宮本千晴 B5判変型

あるく・みる・きく・双書 全25巻

宮本常一とあるいた昭和の日本

テーマ別巻 既刊

19 焼き物と竹細工 窯場をたずねて 備前伊部、薩摩苗代川、沖繩壺屋、瀬戸、益子他／竹細工をたずねる 佐渡、別府、武蔵野、岩出山他／籠作り入門記 ●2940円

21 織物と染物 阿波藍、結城紬、木の布・草の布、江戸小紋と伊勢型紙、甌島―葛を織る村、茨城真壁の紺屋他 ●2940円

農文協

全国書店で販売中 〒107-8668 東京都港区赤坂7-6-1 ☎03-3585-1141 FAX03-3585-3668 (価格は税込) http://shop.ruralnet.or.jp/ ●「宮本常一とあるいた昭和の日本」案内進呈…左記TD⑧係へ

読書人 8月31日号 (31日発売) 図書新聞 9月1日号 (8月25日発売)